

2025年度

福山駅箕沖幹線・7-1

福山市三之丸町地内

道路舗装工事 実施設計書

当初設計

工事延長 L=13.7m

舗装工 A=45m<sup>2</sup>

工  
事  
概  
要

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（福山駅箕沖幹線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。
- ・コンクリート舗装工は、早期解放型コンクリートを使用することとし、配合は水セメント比35%、スランプ18cm、粗骨材20mm、早強セメントとすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 施工時期・時間の制限

- ・施工内容：舗装工
- ・時間：22：00～6：00（作業可能時間）
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

#### 第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：株式会社中国バス、株式会社井笠バスカンパニー
- ・協議内容：工事に係る工程調整及び安全対策等について

#### 第3節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

## 第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

## 第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

### 2 再生資源利用計画書

### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

### 1 再生資源利用実施書

### 2 再生資源利用促進実施書

### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

## 第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

## 第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第4章 その他

### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

### 第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-07.07.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1 F=0.5
	1	式			
道路土工					Y1G0102 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1G010201 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】					Y1G01020101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	2	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1G010210 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1G01021002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)					SPK24040002 00
	2	m3			単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1G01021003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設	2	m3			F000000100 00
舗装工	1	式			Y1G0103 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G010302 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】		m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cmを超え30cm以下	21	m			SPK24040306 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎 【舗装版種別, 舗装版厚】		m2			Y1G01030202 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cmを超え40cm以下	45	m2			SPK24040305 00 単第0 -0004 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01030205 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離17.5km以下(12.0km超)	9	m3			SPK24040151 00 単第0 -0005 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01030206 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	21	t			F000000200 00
コンクリート舗装 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030211 レベル4
コンクリート舗装工 (W/C)35%-18-20H t=250mm	45	m2			V000000100 00 単第0 -0006 表
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3

# 本工事費 内訳表

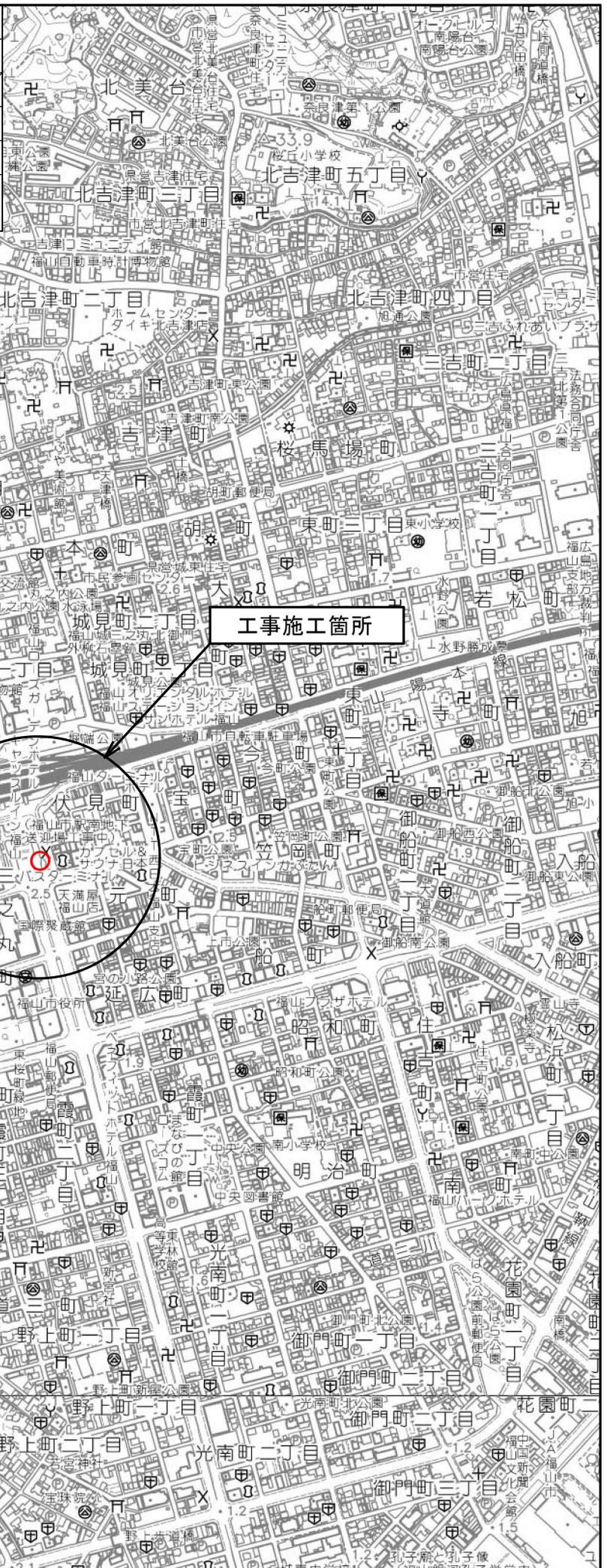
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1G01262101 レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
設計労務単価の補正割増し(1.5)	5	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
施工調査費					YZZ06001006 レベル4
		式			
コンクリート受入試験夜間割増					F000000300 00
	1	式			
共通仮設費率分					Z0019

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					

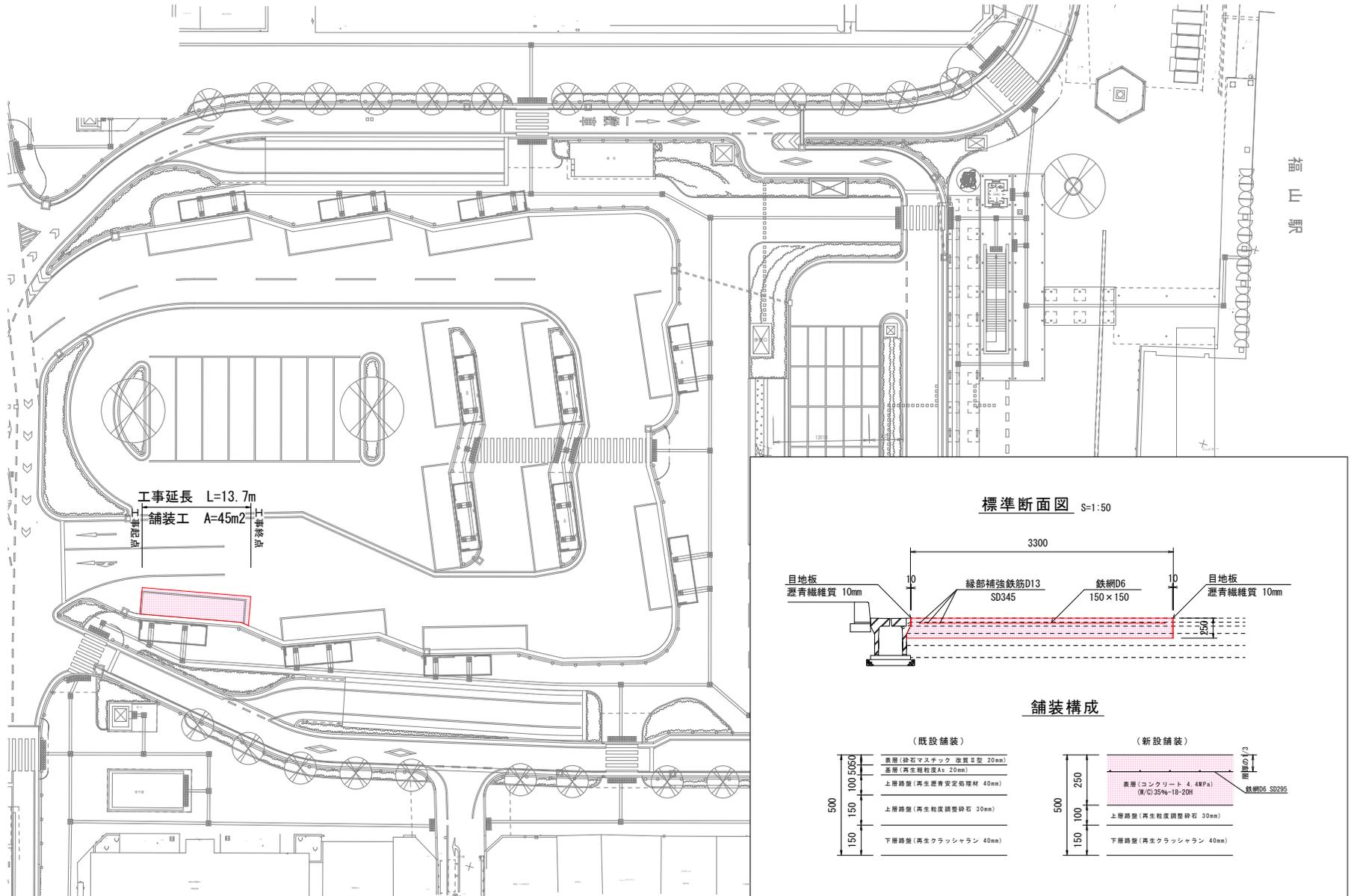


図面番号	1/3	縮尺	S=1:10,000
工種	道路舗装工事		
種別	位置図	番号	
路線名	福山駅箕沖幹線・7-1		
工事箇所	福山市三之丸町地内		
<b>福山市</b>			



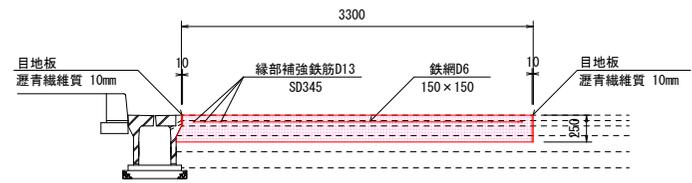
図面番号	2 / 3	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図面		
路線名	福山駅箕沖幹線・7-1		
工事箇所	福山市三之丸町地内		
福山市			

平面図  
S=1:500

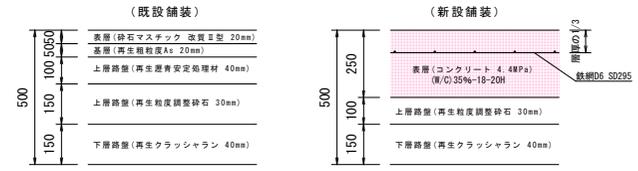


工事延長 L=13.7m  
舗装工 A=45m<sup>2</sup>

標準断面図 S=1:50

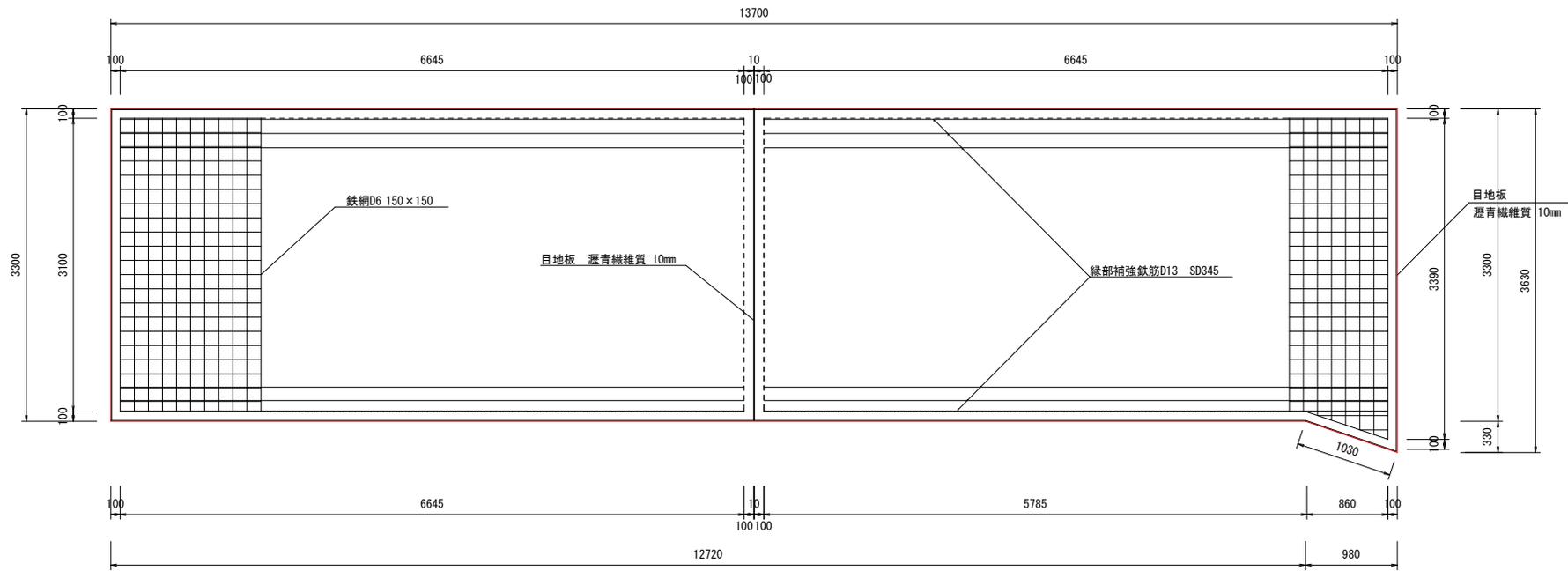


舗装構成



図面番号	3 / 3	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図面		
路線名	福山駅箕沖幹線・7-1		
工事箇所	福山市三之丸町地内		
福山市			

舗装版詳細図 S=1:50



舗装版切断展開図 S=1:50



$L=3.3+13.7+3.63=20.63m$

# 参 考 图 书

# 施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)  設計労務単価の補正割増し(1.5)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,943.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)  設計労務単価の補正割増し(1.5)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比: 12.24%

労務構成比:

42.83%

材料構成比:

44.93%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,434.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	8.33%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	7.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	19.93%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	13.65%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	8.35%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344



# 施工単価表

頁0 -0005

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0004 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cmを超え40cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 21.72%

労務構成比:

72.22%

材料構成比:

6.06%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

579.68000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.11%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
<賃>油圧ブレーカ 0.4m3対応,アタッチメントのみ	8.98%		大型ブレーカ(油圧ブレーカ) バケット容量0.4m3級 アタッチメントのみ		KTPC00069 KTPT00069
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)  設計労務単価の補正割増し(1.5)	30.10%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員  設計労務単価の補正割増し(1.5)	25.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役  設計労務単価の補正割増し(1.5)	14.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間有り 運搬距離17.5km以下(12.0km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1  
標準単価:

m3 当り  
3,512.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)  設計労務単価の補正割増し(1.5)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要,15cm超)又(騒対要) D=54 運搬距離17.5km以下(12.0km超)		

# 施工単価表

コンクリート舗装工  
(W/C)35%-18-20H

V000000100

単第0 -0006 表

t=250mm

45

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し	45.4	m2			単第0-0007 表
異形鉄筋金網<JISG3551> SD295A, D6, 網目150×150mm 単位質量3.49kg/m2	41.3	m2			
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.08	t			単第0-0008 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種) 人力打設	11.4	m3			単第0-0009 表
コンクリート夜間打設セット料金	1	打設			
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	9.4	m2			単第0-0010 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	45	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

# 施工単価表

不陸整正  
補足材料無し  
機械構成比:

SPK24040231

単第0 -0007 表

1  
標準単価: 124.50000  
m2 当り

23.12% 労務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001





# 施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0009 表

無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種)

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
早期強度発現型コンクリート (W/C)35%-18-20H	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F000000001 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=4 コンクリート(各種) F=2 一般養生 J=1 -			B=3 人力打設 D=1 【F】コンクリート(m3) H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

目地板

SPK24040122

単第0 -0010 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

63.93% 材料構成比: 36.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		



